



今年も出荷額は 県下で二位でした

昭和55年
工業統計調査まとまる

日本の工業の実態をつかみ、経済対策の基礎資料となる「昭和55年工業統計調査」が、このほどまとまりました。

工業統計調査は、毎年12月31日現在で、全国の製造業を営むすべての事業所を対象に行い、製造品出荷額等や事業所数などをまとめたものです。

市内の製造品出荷額等は、1兆2,054億円で、昭和54年に引き続き県下で2位でした。

浜松に次ぐ1兆2,054億円

富士市の昭和55年12月31日現在の製造事業所数は1,474事業で、従事する人は4万6,184人、製造品出荷額等は、1兆2,054億6,094万円でした。

これを前年と比べると、事業所では16事業所(1.1%)減少、従業者数では107人(0.2%)増加、また製造品出荷額等は、1,344億4,450万円(12.6%)の増加でした。

輸送用機械、化学工業などの重化学工業が製造業に占める割合は、事業所数44.6%、従業者数53.4%、製造品出荷額等50.6%と、重化学工業のしめる割合が大きいことを示しています。

従業者1人当りの出荷額等は、従業者規模3人以下の事業所が平均536万円に対し、同300人以上の事業所では、3,386万円で、約6.3倍の開きがあります。

また、県下市郡別で製造品出荷額等をみると、浜松市の1兆3,268億円が第1位で、県下の製造品出荷額等の14.1%を占め、次いで本市1兆2,054億円(12.6%)、清水市8,812億円(9.2%)、静岡市6,761億円(7.1%)、磐田市5,809億円(6.1%)の順で、この5市で県全体の49.1%を占めています。



緑地公園の駐車場整備を

(おたずねします) 私はスポーツが好きで休みには、殆んどスポーツをしています。

そこで富士川緑地公園についてお願いがあります。あれだけいろいろなスポーツができる公園の駐車場がよくありません。

舗装していただけませんか。
(宮下Kさん)

(おこたえします) 富士川緑地公園は、河川敷を建設省から借用して造られたもので、種々の制約があります。洪水時には公園は全部水没するものと想定し、その流水の妨害となるようなものは一切造ったり育て

てはいけないことになっています。

ご要望の駐車場ですが、上記のことから河川占用許可基準第5条により「堤防の法尻より20m以内は治水上重要な区間であって如何なる工作物も禁止する」となっています。

駐車場は、ちょうどこの部分に該当するため舗装あるいは、区割等の工作をすることはできません。

したがって、利用されるみなさんが限られた敷地の中で整然と利用されるようお願いいたします。

(みどりの課)